

付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

平成31年 3 月 2 5 日

薩摩川内市議会総務文教委員会

委員長 徳 永 武 次

1 委員会の開催日

3月14日、15日、18日（3日間）

2 付託事件及び審査結果

- (1) 議案第13号 薩摩川内市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (2) 議案第14号 薩摩川内市過疎地域自立促進計画の変更について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (3) 議案第15号 入来町小中学校遠距離通学補助条例等を廃止する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (4) 議案第16号 薩摩川内市学校法人の助成の手続に関する条例を廃止する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (5) 議案第17号 薩摩川内市の附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (6) 議案第32号 平成31年度薩摩川内市一般会計予算のうち本委員会付託分

本案については、「全体として大型開発予算を優先している」という反対討論と、「市民生活の向上、また持続可能な自治体運営に資する予算となっており、大型事業も市民からの大きな要望や期待に沿った予算である。ただし、第3子以降妊娠祝金については、妊娠時と出産時に2分の1ずつ分けて支給されたい」という賛成討論が述べられ、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決すべきものと決定した。

なお、審査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

ア 中学生の英語技能検定試験検定料に対する公費負担は、5級以上3級までの受検を対象としているが、英語力の向上を図る観点から、更に上位の級を目指す生徒も対象に加えることができないか検討されたい。

イ ゴールド集落の支援については、ゴールド集落支援員の協力も得ながら、助成制度の内容や申請方法等を周知し、当該制度が更に活用されるよう努められたい。

ウ 市民活動情報サイトについては、地区コミュニティ協議会によって発信

頻度等に差があるため、更に有効活用されるよう支援に取り組まれない。
エ 市勢PR動画の制作に当たっては、観光大使等の協力を得るなどして広域に効果的な配信ができるような方策を研究されたい。

3 所管事務の調査結果

各課所の事務について所管事務調査を行い、調査の過程において、スクールバスの運行に当たり、事故が発生した場合は、運行事業者に再発防止策を提出させ改善指導を行うとともに、今後においては、事故現場の確認方法など市の対応策についても更なる検討に努められたい旨の意見が述べられた。